

教育研究審議会議事録

平成26年度第2回公立大学法人宮城大学教育研究審議会	
開催日時	平成26年5月20日(火) 10:00~12:30
開催場所	大和キャンパス本部棟3階 大会議室
出席者	西垣、河端、高山、岩堀、高橋、大和田、笹井、森山、齋藤、原、風見、武田、井上(誠)、川村、フェラン、小野(秀)、真覚、桑名、坂本、千葉、長澤
欠席者	園部、小嶋、吉田、徳永、井上(達)、茅原、富樫、田邊
事務局	伊藤、熊谷、鹿野、羽田、旗野、佐藤(憲)、佐藤(尚)、佐々木(浩)、日野
議事概要	<p>1 教育研究審議会会議録について</p> <p>(1) 平成26年度第1回審議会議事録について 原案どおり全会一致で承認された。</p> <p>(2) 平成26年度第2回審議会議事録署名人の指名について 議事録署名人に高山委員が指名された。</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 名誉教授称号授与について 資料1-1、1-2、1-3 齋藤学部長から食産業学部推薦の名誉教授候補者 加藤徹氏及び池戸重信氏について、風見副学部長から事業構想学部推薦の名誉教授候補者 大泉一貫氏について説明があり、「宮城大学名誉教授称号授与規程」に照らし、3候補者とも適任と認められることから、原案どおり承認された。</p> <p>(2) 教育研究審議会からの学長候補者の推薦について 資料2 西垣学長から、次期学長の選考が開始されたことが報告された。また、河端副理事長から、本審議会からの候補者推薦に係るスケジュール等について説明があり、推薦したい候補者がいれば、所定の様式により次回審議会までに推薦書を提出することとされた。</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 各種報告</p> <p>①宮城大学生による美里まちづくりアイデアコンテストについて 千葉事務部長から、本学が平成25年6月に連携協定を締結した美里町主催による「宮城大学生による美里まちづくりアイデアコンテスト」の概要について、説明があった。 また、西垣学長から、本プログラムの単位認定の可能性について検討するよう話があり、事務局から、地域連携センター運営委員会だけでなく、教務委員会も含めて検討する旨説明があった。</p>

教育研究審議会議事録

②平成26年度看護学部総合実習基礎看護学領域：海外編について

原副学部長から、5月25日からベトナムで実施する総合実習の概要について説明があった。

なお、同国内における反中デモの影響が日系企業にも及んだことを受け、フェラン国際交流・留学生センター長やユン特任教授と密に情報を共有し、実習中の安全確保、危機管理の徹底に努めることが確認された。

③平成26年度スーパーグローバル大学創成支援プログラムへの申請について

フェラン国際交流・留学生センター長から、文部科学省の「平成26年度スーパーグローバル大学創成支援プログラム」の申請に係るプロポーザル作成進捗状況と5月末に申請予定であることの説明があった。

④宮城大学の将来構想について

西垣学長から、宮城大学の将来構想に関し、特に教員の担当科目の案を5月中に作成する予定なので、これについて今後各部局で議論するよう説明があった。

また、欠席した将来構想検討チームの小嶋副学長からの伝言として、熊谷学務課長から将来構想検討の進捗状況と今後のスケジュールについて、配布資料に沿って説明があった。

⑤その他

特になし。

(2) 教授会審議状況報告

①看護学部（原副学部長）

5月7日に第2回教授会を開催し、編入生の既修得単位の認定、コミュニティ・プランナー科目開講に伴う他学部・他学科履修の認定等について審議したことが報告された。

②事業構想学部（風見副学部長）

5月7日に第2回教授会を開催し、平成27年度編入学者選抜試験の実施、学生の身分（休学1名・退学1名）等について審議したことが報告された。

③食産業学部（齋藤学部長）

5月14日に第2回教授会を開催し、名誉教授の推薦、学生の身分（退学1

教育研究審議会議事録

名)等について審議したことが報告された。

④看護学研究科(武田副研究科長)

5月7日に第2回教授会を開催し、既修得単位の認定、平成26年度研究計画書(博士課程前期課程2年生)等について審議したことが報告された。また、西垣学長から、CNS(専門看護師)科目の感染看護領域の実習に関連し、病原菌・化学物質等の保管・管理に関するマスタープランを作成するよう指示があった。

⑤事業構想学研究科(井上副研究科長)

5月7日に第2回教授会を開催し、大学院学生募集要項(一般選抜)、JICAの「アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ」における書類審査結果等について審議したことが報告された。

⑥食産業学研究科(齋藤研究科長)

5月14日に第2回教授会を開催し、博士課程後期の指導教員の変更等について審議したほか、JICAの「アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ」における書類審査結果等について報告したことが報告された。

(3) 学内委員会等報告

①学務入試委員会(笹井副学長)

5月7日に第2回委員会を開催し、平成26年度後期研究生の出願スケジュール、春のオープンキャンパス「講義開放Week」等について審議したことが報告された。また、「講義開放Week」中は、FD(ファカルティ・ディベロップメント)の一環として教員も授業見学を可能としたので、教員の授業見学を促す説明があった。

②研究委員会(岩堀理事)

4月23日に第1回委員会を開催し、3月の委員会で保留となっていた宮城大学研究倫理専門委員会規程の改正について了承されたことが報告された。また、宮城大学教員研究費の申請、国際学会等発表旅費に関する取扱要綱の改正、学部横断型学術発表会の開催等についても審議したことが報告された。

③広報委員会(河端副理事長)

5月13日に第2回委員会を開催し、シーズン広報誌、教員プロフィール・シーズ集、大学見学・出前講義のルール等について審議したことが報告された。

教育研究審議会議事録

④共通教育運営委員会（高山理事）

5月14日に第2回運営委員会を開催し、平成26年度教養教育シンポジウム・FD研修会の共催、全国高校生英語スキット・スピーチ甲子園2014等について審議したことが報告された。

また、小野リメディアル教育センター長より、リメディアル教育センター事業「第1回トークサロン@MYU」の開催について説明があった。

⑤地域連携センター運営委員会（千葉事務部長）

5月2日に第2回運営委員会を開催し、南三陸町コミュニティ復興支援プロジェクトに関する経過報告、平成26年度プロジェクトの検討等を行ったことが報告された。

また、5月12日に第3回運営委員会を開催し、平成26年度地域連携センター主催事業（公開講座等）、連携自治体との連携事業について審議したことが報告された。

⑥国際交流・留学生センター運営委員会（フェランセンター長）

4月23日に第1回運営委員会を開催し、文部科学省の「平成26年度スーパーグローバル大学創成支援プログラム」への申請について審議したことが報告されたほか、文部科学省の「トビタテ！留学 JAPAN」やJETROの「インターシッププログラム」への応募状況（前者6名、後者4名）が報告された。

この議事録は、平成26年度第2回公立大学法人宮城大学教育研究審議会議事録である。

平成26年6月18日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 西垣 克

議事録署名人 高山 登